

カシマスタジアムで広野をPR

「2013オープンスタジアム」が9月29日（日）、茨城県立カシマサッカースタジアムで開催されました。

広野町からは、広野町アルパインローズの西芳照さんが広野町産の玉ねぎをふんだんに使った「玉ちゃん焼き」を出店しました。

また、店頭には、農家の方々が丹精を込めてつくった広野産野菜が並び、多くの方々が広野町のブースに足を運びました。



↑野菜のPRを行う鹿島アントラーズの本山選手

↓交通安全ふれあいキャンペーンの様子



交通安全ふれあいキャンペーン

秋の交通安全運動にあわせ正しい交通マナーを呼びかけようと9月25日（水）、旧ショッピングプラザアイアイで交通安全ふれあいキャンペーンが開催されました。

町としましても町民のみなさんの不安を払しょくできるよう継続してこのような取り組みを実施します。

防災緑地 町民とともに整備

福島県富岡土木事務所が10月6日（日）、広野町公民館で町の沿岸部に整備する防災緑地に町民の意見を取り入れようとワークショップを開催しました。

町民ら約20人が参加し、実際に整備される場所を見学した後、意見交換を行いました。

防災緑地は、平成27年度中に完成する予定です。



↑防災緑地の在り方を考える町民のみなさん

↓植樹をする都立富士高校の生徒



ふくしま浜街道・桜プロジェクト

ふくしま浜街道・桜プロジェクト都立富士高校生徒によるボランティア植樹が10月3日（木）、広野町・楡葉町の6号線沿いで行われました。

植樹後には、双葉翔陽高校生徒との意見交換会を行い、交流を深めました。

↓あいさつを述べる山田町長



災害公営住宅建築工事に向けて

広野町災害公営住宅建築工事安全祈願祭・起工式が9月26日（木）に下浅見川地内で実施されました。

山田町長は、「一日でも早く避難を余儀なくされている町民の方の住まいを提供できるよう、建築工事に携わる企業には無事故での完成を目指し、頑張っていたきたい」とあいさつを述べました。

災害公営住宅は、平成26年9月末の完成を予定しています。

特設公衆電話の設置・利用の締結式

広野町は10月3日（木）、東日本電信電話株式会社福島支店と特設公衆電話の設置および利用に関する協定書の締結を行いました。

この協定書により、災害時に町内の避難所へ優先電話回線の設置が可能となり、無料で優先的に通信ができるようになります。

また、災害時に備え、年1回の定期試験を継続的に実施します。



↑東日本電信電話株式会社いわき支店長（左）と黒田副町長（右）

↓広野昇龍太鼓を披露している様子



エブリア 広野昇龍太鼓

広野昇龍太鼓が9月21日（土）、いわき市の鹿島ショッピングセンターエブリアで和太鼓の演奏を披露しました。

会場には、太鼓の音色が響き渡り、鹿島ショッピングセンターを訪れた多くの方々が太鼓の演奏に耳を傾けていました。

広野昇龍太鼓の西本さんは、「震災以降、なかなか練習ができていないが、本番のステージが最高に楽しいです」と演奏できる喜びを噛みしめていました。